

< 第1回 海岸づくり会議の概要 >

日時	2003年11月16日(日曜日)
場所	午前：鴨川漁港前原防波堤、望洋荘跡の海岸 (10:30～11:30) 午後：鴨川市役所 7階会議室 (13:30～16:30)
会議の趣旨	漁業や観光、レジャー、市民の憩いの場として貴重な海岸線を、侵食などから守り、ふるさとの自然を将来に残してゆくため、鴨川沿岸(前原海岸・東条海岸)の保全と有効活用をテーマに、専門家と市民の皆さんを交えた意見交換を行いました。
会議の内容	<p>午前:現地踏査(参加 約50名)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在の海岸の状況を視察(専門家より解説) <p>午後:第1回 鴨川沿岸 海岸づくり会議(参加 約90名)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議の趣旨説明、参加者紹介 ・鴨川沿岸の変遷について(専門家より解説) ・意見、情報交換

2004/3/7

1

< 会議の様子(午前) >

鴨川漁港 前原防波堤にて



事務局撮影

国民宿舎望洋荘跡の前面の海岸
(災害復旧工事中)にて

事務局撮影



事務局撮影



事務局撮影

< 会議の様子(午後) >

4-3

鴨川市役所7F会議室にて



事務局撮影



事務局撮影



事務局撮影



事務局撮影

4-4

< 会議の内容 >

	<p>海岸づくり会議 の 主旨について</p> <ul style="list-style-type: none">・ スクリーンで解説(宇多氏、清野氏)
	<p>海岸の変遷について</p> <ul style="list-style-type: none">・ 空中写真による解説 (宇多氏)・ 古い写真による解説 (清野氏)・ 現在の鴨川の姿 (清野氏、宇多氏)
	<p>フリーディスカッション(質疑応答)</p> <ul style="list-style-type: none">・ 上記解説に関する情報、ご意見・ その他、海岸に関する情報、ご意見

< 参加者からの主な情報 >

4-5

昔の海岸

- ・昔から漁業が盛んであった
- ・地曳き網の網元が3カ所あった
- ・砂浜は市場、網干し、海藻干し等多様に利用された
- ・砂浜は広がった
- ・漁港は加茂川の河口を利用していた

少し前

- ・船が大きくなり、漁港も大きくなった
- ・保安林の中に観光施設等が建設された
- ・護岸や離岸堤ができて、浜が狭くなった
- ・漁港防波堤が延び、浜が更に狭くなり、海岸中央部は砂粒が粗くなった
- ・フィッシャリーナ建設で赤堤ポイントが消失した

2004/3/7

5

< 参加者からの主な質問 >

4-6

- ・なぜ、護岸は壊れたのか？
- ・前原海岸の離岸堤は撤去できるのか？
- ・自然再生法によって撤去が可能か？
- ・ダムが砂浜の減少に関係あるのでは？
- ・防波堤を伸ばすと、更に砂浜が減るのでは？
- ・現状で放置すると、どうなるか？
- ・行政の対応は？

2004/3/7

6

<アンケートについて>

4-7

アンケートの主なご意見	対応 <small>(検討中も含む)</small>
<ul style="list-style-type: none">・資料閲覧を容易に、用語解説を・ホームページ、掲示板の開設を・声が小さい、画像が見えない・データを詳しく知りたい・今後も、専門家の意見を伺いたい・浜荻海岸の現地視察の実施を・多くの方が参加できる日程調整を・被害や砂の減少など、検証を <p>(会議開催へのお礼も頂きました)</p>	<p>分かりやすい資料 市役所1F資料室に常設 ホームページ開設予定 会場配置を改善 会議の進め方を改善 勉強会開催を検討中 現象の解明を継続</p>